

新年、あけましておめでとうございます

2026年元旦

就任3年目に向けての新たな挑戦

更生保護法人 ウィズ広島 理事長 藤 島 秀 孝



明けましておめでとうございます。平素、皆様方には何かとお世話になっていますこと、心よりお礼申し上げます。猛暑続きの夏の日の朝…出勤した施設の玄関先で、顔見知りの利用者と「偶然」出会いました。「おはようございます」「今から仕事…?」「ハイ そうです。行ってきます」…他愛もない言葉を交わし、笑顔で見送りました。遠ざかる、その後ろ姿を見て思いました。早く退所して、地域社会の中で再犯のない安定した生活が出来るよう「心機一転」再出発してもらいたいと心から願いました。

さて、当施設の理事長に就任して、もうすぐ「3年目の新たなスタート」を迎えようとしています。私なりにこれまでのウィズの伝統を受け継いでいくことが大切であると考える一方で、施設を取り巻く環境の変化に対応するためには、変えていかなければならないことも多々あることに気づきました。

それは、これから時代に合った施設として、職員が一体となって職務を担う…「チームワーク」の一層の強化が求められているのではないか…つまり、職員の「処遇能力の向上」に取り組んでいく必要性を感じたのであります。こうした取り組みは、決して容易な事ではありませんが、一歩一歩進めることで、社会からの期待にしっかりと応えることの出来る施設に近づくのではないでしょうか。まだまだ道半ばではありますが、こうした取り組みの意味やそれを担う職員の意欲をご理解いただければ幸いでございます。

ところで、ご承知の通り、更生保護施設を取り巻く環境は近年非常に厳しくなっています。その大きな要因の一つとして、刑務所在所者の大幅な減少があります。ピーク時の平成18年頃は、約8万人の在所者がありましたが、現在では約4万人に半減しております。これは社会的には大変よいことです。半面、収入の約8割を国からの「委託費」に頼っている更生保護施設においては、これまで以上に犯罪性の進んだ処遇困難者も積極的に受け入れなければ、高い施設利用率を維持出来なくなります。更に、出所者の受け入れ先が更生保護施設以外にも多様化し、受け入れ先が競合する状況が生まれており、新たな運営のあり方も喫緊の課題です。

このような諸問題は、更生保護施設にとって「試練」でもあります。更なる「飛躍」への好機と捉え、利用者にとって「再チャレンジの居場所として」また「地域社会への架け橋として」我々はその役割を果たしていかなければなりません。

役職員一同、心を一つに一層の努力を重ね頑張って参ります。

本年も引き続きご指導、ご支援を賜わりますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

新年のご挨拶

サンフレッヂュニア皇后杯初 V

広島県更生保護女性連盟会長 山野 千佳子



元旦 東京のMUFGスタジアム(国立競技場) であった第47回皇后杯全日本女子選手権決勝戦で、サッカー女子WEリーグ所属のサンフレッヂュニアがみごとINAC神戸に2-1で競り勝って初優勝を飾りました。クラブ創設5季目で初の皇后杯を手にしました。お正月早々とてもビッグなニュースでした。

昨年の7月の「社会を明るくする運動」月間にサンフレッヂュニアは「エディオンピースウイング広島」スタジアムを更生保護の色である黄色にライトアップして更生保護活動のPRに御協力いただいたり、12月の小学生、中学生の「社会を明るくする運動」作文・標語コンテストには、新たに「サンフレッヂュニア賞」「サンフレッヂュニア賞」の創設に御協力をいただきました。

とても身近で、この様な快挙が起こるとは、今年は「丙午」の年、飛躍、大願成就が期待できると願っています。私たち更生保護女性会も昨年に変わらず「ウィズ広島」の年間活動に関わらせていただき、より多くの利用者の方々に笑顔が見られるよう会員一同御協力させていただきます。

今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



役職員の異動（敬称略）

常務理事 **畠山 昭雄**

令和7年12月2日 逝去されました。

指導員 **辰本 尚子**

令和7年9月30日付けで退職。

事務員 **梅本 和恵**

令和7年7月31日付けで退職。

調理員

新人職員の紹介



ちだ はなよ
千田 花代 調理員

令和7年8月18日 非常勤調理員として採用。同年12月1付けで正社員となる。

千田さんの抱負

私たちの仕事は、決して前に出る主役のような存在ではありませんが、〈胃袋〉と〈モチベーション〉を支えている重要な存在だと自負しています。「おいしい」と言ってもらえるように、季節感を取り入れながら〈安心・安全〉な料理を提供していきます。

■ウィズ広島役員等

【理事】藤島秀孝(理事長)、嘉屋進(副理事長)、伊達泰裕(常務理事)、幟建未子、中島和雄、和泉眞、林千秋、高木一之、栗屋充博、平口さとみ、長田克司

【監事】山本隆照、曾川恵二

【評議員】井町重遠、大野宣江、西田志

都枝、石森雄一郎、岸本三悦子、宇恵一枝、加川順一、反田哲顯、安達千代美、岩崎恵子、中元良子、成瀬朝子、西田英治、西村なほみ、藤原吉元、森脇英治**【参与】**永田雅紀**【相談役】**柳原芳樹

■ウィズ広島職員

【施設長】中元孝彦**【次長】**竹岡靖宏**【涉**

外・広報部長】稻垣宏**【補導主任】**沖村和夫**【補導員】**三苦公明、小只伸治**【福祉専門員】**岡本進佑、川岡心**【薬物専門員】**高杉敬一、田坂典子**【訪問支援員】**脇本正晃**【事務員】**豊島幸子**【非常勤フォローアップ支援員】**白倉弘子**【調理主任】**吉和真奈美**【調理員】**田中惣子、千田花代**【非常勤調理員】**江藤民子

令和7年度 研修参加者からの報告

I 令和7年度更生保護施設管理研修を受講して！

Wiz広島施設長 中 元 孝 彦

令和7年11月19日から同月20日までの2日間、更生保護会館(東京都渋谷区千駄ヶ谷)で行われた、令和7年度更生保護施設管理研修(新任施設長の研修)に参加してきました。

同研修には全国から13名(当職を含む)の新任施設長が参集しました。

研修内容は、「更生保護施設長の役割」、「更生保護施設におけるマネジメント」、「更生保護事業の沿革と現在」、「更生保護施設関係各種施策と予算」、「更生保護施設の運営」、「更生保護施設の処遇(危機場面での対応)」、「社会福祉施設における人材育成」等についての講義とグループ討議でした。

この研修において、施設長の役割として“施設運営の責任者”、“利用者に対する更生支援の統括”、“職員の心情への配慮”、“対外的な顔としての関係機関との連携”の重要性が改めて理解でき、また、利用者に対しては、厳しさとやさしさのバランスをもった対応をするとともに、トラブルへの適切な対応をしていく必要性を痛感しました。

今後も、利用者に再犯があつたりすると、それまでしっかりと向き合ってきた(関わってきた)ことに対して自分の力のなさを覚え、精神的に消耗することがあつたり、また、地域の方等の理解不足などがあつてストレスが蓄積することがあるとは思いますが、利用者及び職員に対しては常に精神的に安定した態度で臨まなければならぬと思った研修でした。

II 心理療法とアセスメント講習から学んだこと

Wiz広島次長 竹 岡 靖 宏

本年11月に東京で開催された講習に参加し、各講師から、ひきこもり事例を中心に、複数のアプローチからアセスメントの視点を学んだ。近藤直司氏は、ひきこもりの背景には個人・家族・社会の要因が複雑に絡み合うとし、生活環境を含めた包括的アセスメントの重要性を示した。中村伸一氏は、家族療法の立場から、家族システムの相互作用や役割構造、コミュニケーションパターンを丁寧に観察する姿勢が必要であると述べた。川畠友二氏は、精神力動的観点から、子どもの症状を心的葛藤や家族の無意識的力動が反映されたメッセージとして捉える見立てを提示した。下山晴彦氏は、認知行動療法における機能分析や問題整理を通じ、現在の思考・感情・行動の悪循環を明確化するアセスメントの実用性を説明した。

本研修では、ひきこもり支援におけるアセスメントについて、複数の理論的アプローチから学ぶ機会を得た。個人・家族・社会といった多層的な要因を包括的に捉える視点、家族システムの相互作用やコミュニケーションに注目する視点、心的葛藤や無意識的力動を読み取る視点、さらに思考・感情・行動の関連性を整理する実践的な視点など、それぞれの立場が示すアセスメントの特徴を理解することができた。単一の枠組みにとらわれず、状況や支援対象に応じて柔軟に視点を組み合わせることの重要性を再認識した。今後は、本研修で得た知見を日々の支援実践に活かし、より的確で丁寧なアセスメントを行っていきたい。

III 他施設派遣研修に参加して

ウィズ広島福祉専門員 川 岡 心

この度、更生保護施設しらふじでの研修に参加し、更生保護制度についての理解を深めることができました。制度の全体像や施設が担う役割について再確認することで、日頃の業務を見直すよい機会となりました。

また、他施設と自施設の違いを知ることができた点も大きな学びでした。施設によって支援の流れや記録の方法、職員間の役割分担などに違いがあり、様々な工夫を知ることができました。

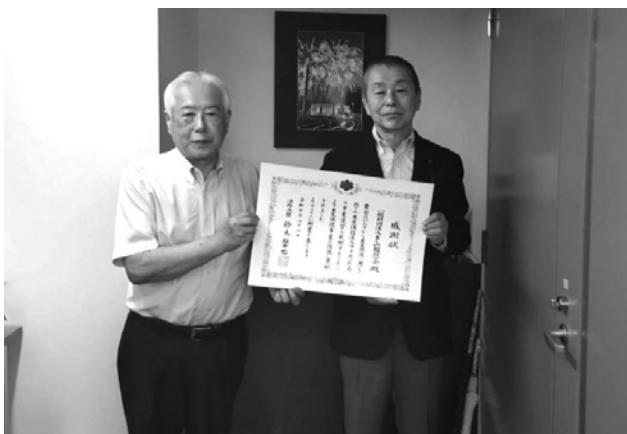
その中でも特に印象に残り取り入れたいと感じたのは、職員間の情報共有がしっかりと行われていることと利用者への関わり方の丁寧さでした。ミーティングでの情報共有の質の高さや、利用者が話しやすい雰囲気づくりに配慮し、相手の意向を尊重しながら支援につなげる姿勢は、自施設でも意識して実践したいと感じました。

さらに、入所者支援には、行政や保護観察所、地域資源との連携が不可欠であり、複数の機関が協力して支える体制の重要性を、理解することができました。

今回の研修で得た学びを、今後の業務に活かし、支援の質の向上につなげたいです。

また、今回得た気付きを職場内で共有し、よりよいウィズ広島支援体制づくりに貢献したいと思います。

ウィズ広島の行事



一般財団法人多山報恩会 中丸直明理事長に法務大臣感謝状を伝達後のウィズ広島 藤島秀孝理事長との記念写真



済生会広島病院 ドクターの問診を受ける利用者



広島市地区更生保護女性会連絡協議会の皆さんによる七夕会



日曜朝のコラージュ作成会

追悼 ウィズ広島常務理事 畠山昭雄さんの逝去を悼む

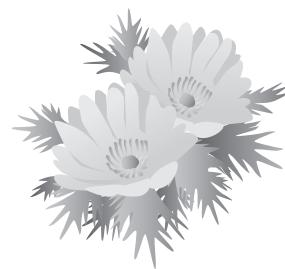


長くウィズ広島常務理事を務めて下さった畠山昭雄さんが、昨年12月2日に急逝されました。享年83歳。その数日前には、ウィズ広島ボウリング大会で施設利用者と一緒にゲームを楽しめるなど、お元気そのものでしたのであまりにも急なご逝去が、いまだに信じられません。

畠山さんは温厚篤実な人柄で、職員から慕われる方でした。亡くなられて1月経った今でも、畠山さんが挨拶されながら元気に事務所に来られるような気がしてなりません。施設運営においては、常に施設の健全運営に意を払った建設的な意見を述べてこられました。現在ウィズ広島がなんとか安定経営ができているのは、畠山さんのお蔭と思うところです。

畠山さんのご経歴の一端をご紹介しますと、平成11年4月に広島市役所を退職された後、同23年3月まで同市嘱託として務められ、この間、昭和50年3月の広島市消防団団員就任を皮切りに、行政相談員、民生委員・児童委員、地元小学校・中学校PTA役員、地元子ども会役員など多くの公職等に就かれ、青少年の健全育成、安心・安全な地域づくりに寄与してこられました。更生保護においては、昭和57年1月保護司に就任、その後平成23年4月には更生保護法人ウィズ広島常務理事、同24年5月広島安芸地区保護司会長、さらに同27年5月広島県保護司会連合会常務理事にそれぞれ就任され、更生保護の充実発展に多大な貢献を続けてこられました。これらのご功績が認められ、令和元年11月3日、瑞宝双光章の栄に浴されました。

畠山昭雄さん、どうかこころ安らかにお眠りください。



ウィズ広島の行事



盆供養会で参加者に挨拶する藤島秀孝理事長



暇さがりの抹茶カフェ



施設付近を清掃する利用者



日曜日の朝、SSTを練習する利用者

託されたご寄付は

2025年(令和7年)6月1日から2025年(令和7年)11月30日までに、皆様からお預かりしたご寄付は次のとおりです。(敬称略)

6月

西億都：3,000円、社会福祉法人正仁会あいあいねっと：かつぱえびせん×203、ベーグル×24、他24点、(株)ハローズ海田市駅前店：オクラ×2、人参×5、長ネギ×4、他8点、アルク東千田店：小松菜×6、ナス×8、じゃがいも×10、他22点、畠山昭雄：10,000円、更生保護施設等支援協議会 青山範子：冷やし中華3人前×7、ソーセージ×9、他104点、広島紅葉ライオンズクラブ：オーブントースター×1、タオル×57、ボールペン×18、他42点(写真①)、(株)フレスタ舟入店：カフェオレスティック×24、ポケモンチョコ×6、他10点、(株)フレスタ吉島店：ボロネーゼ×1、カレーレトルト×1、他15点、アルク東千田店：きゅうり×7、オクラ

×6、じゃがいも×14、他11点、土井壽美子：ぐーどすえきんつば栗×10、ペベスダックワーズ緑つむぎ×10、他2点、藤島秀孝：10,000円、広島安芸地区更生保護女性会：更女給食材料(写真②)、済生会広島病院：婦人服×32、雨合羽×1、バスタオル×2、社会福祉法人正仁会あいあいねっと：バナナ×26、牡蠣醤油海苔×10、バターロール×36、他28点、貝印(株)：髭剃り10本入り×10、ヘアゴム×23、他3点、(株)ハローズ海田市駅前店：イタリアンパセリ×2、グリーンリーフ×2、他7点、嘉屋進：10,000円、匿名：電子レンジ×1、電気ヒーター×2、コップ×49、他19点、中地区保護司会第3分会 石川成美：郡竹くき茶200g×2、平口さとみ：アップルティーゼリー×12、ふ

りかけ2g×150、更生保護施設等支援協議会 藤本晴男：ハンドタオル×20、手ぬぐい×24、袋麺×10、他60点、更生保護施設等支援協議会 青山範子：保存水500ml×600、麻婆豆腐×2、他7点

7月

公益財団法人社会貢献支援財団：30,000円、西億都：3,000円、社会福祉法人正仁会あいあいねっと：まいたけ×5、ネギ×6、他49本、中地区更生保護女性会 田中八重子：はちみつ生姜湯×1、谷貴美子：敷布団×2、掛布団×1、毛布×3、他14点、土井壽美子：ひろしま藻塩レモン水500ml×24、平口さとみ：座布団×10、広島市地区更生保護女性会連絡協議会：七夕



広島紅葉ライオンズクラブからのご寄付



広島安芸地区更生保護女性会による更女給食



広島市地区更生保護女性会連絡協議会による七夕給食



広島佐伯地区更生保護女性会による更女給食

利用者・退所者へつなぎます

更女給食(写真③)、児島地区更生保護女性会:5,000円、児島地区更生保護女性会 森揚子:5,000円、藤島秀孝:10,000円、畠山昭雄:10,000円、(株)ハローズ海田市駅前店:納豆3個入り×12、ブロッコリー×11、他21点、アルク東千田店:かぼちゃスライス×4、キウイ×7、他13点、土井壽美子:焼もみじ×10、カスター豆めろん×10、他2点、匿名:ハンガー×21、Tシャツ×6、鞄×36、他12点、広島佐伯地区更生保護女性会:更女給食材料(写真④)、匿名:衣類×62、シーツ×21、タッパー×39、他14点、社会福祉法人正仁会あいあいねっと:バターロール×72、バナナ×28、他15点、更生保護施設等支援協議会 藤本晴男:はもてん×24、はもちく×51、他4点、(株)フレステ舟入店:伯方の塩1kg×1、口力ボ7袋入り×1、他1点、(株)フレステ吉島店:鰹パック2g×10、キットカット×2、

他21点、アルク東千田店:水菜×6、枝豆×8、山芋×5、他17点、食べて語ろう会 中本忠子:顆粒飲料5種×84、卵×160、他7点(写真⑤)、(株)FORESTA:100,000円、匿名:電気ポット×1、テレビ×1、他33点、匿名:箸×30、皿×112、カップ×27、他10点、アルク東千田店:トマト×9、長ネギ×3、他12点、(株)ハローズ海田市駅前店:りんご×4、新生姜×3、にんじん×6、他3点、平口さとみ:広島おのろけ豆×60、ブルーベリー×3、錦建設(株):フルーツゼリー×20、更生保護施設等支援協議会 青山範子:じゃがいも×46、菊芋ごぼう茶×29、他60点

8月

社会福祉法人正仁会あいあいねっと:保存水2ℓ×12、バナナ×43、うまい棒×33、他24点、匿名:婦人服×

13、鞄×3、スカーフ×2、他1点、庄原地区更生保護女性会:玉ねぎ×10、じゃがいも×15、ピーマン×10、他6点(写真⑥)、食べて語ろう会 中本忠子:きゅうり×48、ナス×47、卵×160、他2点、匿名:メモ×15、鉛筆×48、鞄×33、他21点、畠山昭雄:10,000円、西億都:3,000円、社会福祉法人正仁会あいあいねっと:バナナ×37、まいたけ×5、他18点、食べて語ろう会 中本忠子:きゅうり×72、卵×160、オクラ×77、他6点、(株)ハローズ海田市駅前店:米10kg×1、ブロッコリー×5、パセリ×1、他7点、アルク東千田店:じゃがいも×6、ゴーヤ×5、ほうれん草×4、他19点、更生保護施設等支援協議会 藤本晴男:ネスカフェゴールド×10、白いごはん200g×48、他60点、(株)フレステ舟入店:水2ℓ×1、プルコギのたれ×2、チツト鍋×3、他12点、(株)フレステ吉



食べて語ろう会 中本忠子様からのご寄付



庄原地区更生保護女性会からのご寄付



中地区更生保護女性会による更女給食



廿日市地区更生保護女性会による更女給食

島店：大豆水煮×2、ウエハースチョコ×2、他18点、**アルク東千田店**：人参×4、れんこん×3、長芋×4、他13点、**藤島秀孝**：10,000円、**匿名**：掃除機×1、靴下×3、ポロシャツ×2、他2点、**中地区更生保護女性会**：更女給食材料（写真⑦）、**廿日市地区更生保護女性会**：更女給食材料（写真⑧）、**土岡**：袋×7、スカート×9、他4点、**アルク東千田店**：オクラ×6、アスパラガス×5、他17点、**(株)ハローズ海田市駅前店**：じゃがいも×5、香るブラックのコーヒー缶×10、他1点、**匿名**：ボール×9、コースター×10、メモ用紙×8、他29点

9月

西億都：3,000円、**中地区更生保護女性会**：100,000円（愛のたより）、**東地区更生保護女性会**：100,000円（愛のたより）、**南地区更生保護女性会**：120,000円（愛のたより）、**西地区更生保護女性会**：210,000円（愛のた

より）、**安佐南地区更生保護女性会**：150,000円（愛のたより）、**安佐北地区更生保護女性会**：80,000円（愛のたより）、**広島安芸地区更生保護女性会**：80,000円（愛のたより）、**広島佐伯地区更生保護女性会**：100,000円（愛のたより）、**大竹地区更生保護女性会**：更女給食材料（写真⑨）、**社会福祉法人正仁会あいあいねっと**：かっぱえびせん×191、バナナ×30、他37点（写真⑩）、**匿名**：ズボン×4、コート×3、婦人服×27、他4点、**アルク東千田店**：いんげん×6、玉ねぎ×4、長芋×8、他16点、**(株)ハローズ海田市駅前店**：レモンヨーグルト×4、卵×9、他11点、**藤島秀孝**：10,000円、**畠山昭雄**：10,000円、**西地区更生保護女性会**：**守田園美**：ピザまん4個入×25、肉まん4個入×25、**広島紅葉ライオンズクラブ**：10,000円、**東地区更生保護女性会**：更女給食材料（写真⑪）、**更生保護施設等支援協議会 藤本晴男**：ビーフカレーレトルト×13、醤油ラーメン×5、他42点、**食べて語ろう会 中本忠**

子：じゃがいも×208、レタス×12、卵×160、他2点、**(株)フレスタ舟入店**：肉みそネギ豆腐の素×13、コーヒー豆菓子×5、他7点、**(株)フレスタ吉島店**：新潟の米4kg×1、自慢の米5kg×2、他16点、**アルク東千田店**：オクラ×9、アスパラ×4、他20点、**土井壽美子**：黒糖饅頭×10、半月×10、他1点、**匿名**：T-fal×1、箸×215、ポリ袋ミニ×400、他70点、**社会福祉法人正仁会あいあいねっと**：青辛醤300g×16、バナナ×18、他28点、**アルク東千田店**：ほうれん草×15、山芋×7、キウイ×6、他18点、**(株)ハローズ海田市駅前店**：人参×11、さつまいも×25、他20点

10月

社会福祉法人正仁会あいあいねっと：かき醤油海苔×20、堅あげポテト×40、他21点、**西地区更生保護女性会**：**守田園美**：牛肉コロッケ×96、**西億都**：3,000円、**藤島秀孝**：10,000円、**畠山昭雄**：10,000円、**匿名**：絵画×



大竹地区更生保護女性会による更女給食



社正仁会あいあいねっと様からのご寄付



東地区更生保護女性会による更女給食



南地区更生保護女性会による更女給食

19、テレビ×1、鞄×11、他25点、**更生保護施設等支援協議会** 青山範子：ハローズご飯150g×10、菊芋ごぼう茶×95、他12点、**(株)ハローズ海田市駅前店**：なす×7、明太子チーズピザ×1、長ネギ×6、他17点、**アルク東千田店**：まいたけ×1、ゴーヤ×4、かぼちゃ×3、他9点、**世羅町民生委員児童委員協議会世羅支部** 水谷京子：白米5kg×1、南地区更生保護女性会：更女給食材料（写真⑫）、**亀島倫子**：鞄×11、婦人服×25、他10点、**社会福祉法人正仁会**：あいあいねっと：きんびらごぼう×24、切り干し大根、他34点、**更生保護施設等支援協議会** 藤本晴男：濃いりんごプリン×13、絆創膏6枚入り×12、他53点（写真⑬）、**福山地区更生保護女性会**：白米25kg×1、**(株)フレスタ舟入店**：レギュラーコーヒー×200g×2、梅しば×59、他11点、**アルク東千田店**：レンコン×3、長いも×4、他7点、**匿名**：10,000円、**平口さとみ**：みかん10kg×1、卵×30（写真⑭）、**(株)ハローズ海田市駅前店**：人

参×6、ブロッコリー×4、ニラ×5、他12点、**更生保護施設等支援協議会** 青山範子：食器×98、レッドオニオン×10、他73点、**匿名**：雑誌×117

11月

西億都：3,000円、**畠山昭雄**：10,000円、**藤島秀孝**：10,000円、**山県地区保護司会**：白米25kg×1、**社会福祉法人正仁会**：あいあいねっと：バナナ×28、シーチキン缶×4、他28点、**東広島地区更生保護女性会**：靴下×6、紳士服×11、婦人服×10、**アルク東千田店**：大長みかん×10、玉ねぎ×9、他12点、**(株)ハローズ海田市駅前店**：にんじん×2、きゅうり×10、他17点、**浅口地区更生保護女性会**：トイレットペーパー×33、石鹼×77、他19点、**平口さとみ**：みかん×21、アーモンドクランチ×20、**三原地区更生保護女性会**：白米5kg×1、**広島県更生保護女性連盟**：婦人服×21、紳士服×3、**(株)フレスタ吉島店**：ポッキー×1、カラフルフォー

ク×1、**(株)フレスタ舟入店**：強炭酸水レモン500ml×8、おいもカステラ×3、他12点、**宇恵一枝**：100,000円、**みなもと眼科** 皆本敦：20,000円、**嘉屋進**：20,000円、**広島県就労支援事業者機構** 佐々木定雄：自費出版本×2、**(株)ハローズ海田市駅前店**：水とりぞうさん550ml×3、カフェラテゼリー×3、他6点、**アルク東千田店**：パプリカ×5、なす×13、玉ねぎ×13、他10点、**宮地真里**：みかん×7kg・柿×8kg（写真⑮）、**更生保護施設等支援協議会** 青山範子：皿×10、塩分チャージ81g×4、他43点、**西地区更生保護女性会**：更女給食材料（写真⑯）、**美和町更生保護女性会**：10,000円、**美和町更生保護女性会**：米8.5kg×1、マスク×65、他5点、**地域つなげる支援室** 太田早苗：雑誌×22、**更生保護施設等支援協議会** 青山範子：お好み焼き豚玉16枚入×3、具付き醤油ラーメン245g×28、**東広島地区更生保護女性会**：ジャガイモ×30、柿×14、長ネギ×10、他8点



更生保護施設等支援協議会 藤本晴男様からのご寄付



平口さとみ様からのご寄付



宮地真里様からのご寄付



西地区更生保護女性会による更女給食

WiZ広島 賛助会副会長に林千秋さんご就任

WiZ広島賛助会副会長 林 千秋

この度、WiZ広島賛助会副会長の大役を仰せつかりました林でございます。

WiZ広島の事業も時代とともに変化し、薬物依存症者・高齢女性を中心に利用者がおられると聞いています。WiZ広島利用者の人に、私たち賛助会は直接関わることはしませんが、会員の皆様からお預かりした会費を活用してもらうことで、利用者の方々の立ち直りに、いささかなりとも役立っているのではないかと考えています。

私もWiZ広島賛助会の会員として、日々会員を増やすことに努めてまいりたいと思っています。

微力ではございますが、利用者の方の自立を支える努力をしてまいりますので何卒よろしくお願ひいたします。



2025(令和7)年12月1日現在の会員 **147**会員

会費収入 **145万5,000円**

WiZ広島賛助会 news

2025(令和7)年12月1日現在の会員は147会員、うち個人会員は73会員、企業・法人会員28会員、保護司会・更生保護女性会員46会員です。6月1日から12月31日までに会費をお預かりした方々は、下記のとおりです。

WiZ広島賛助会会長 迫谷 浩司

賛助会費 (令和7年6月1日～令和7年12月31日)

【個人】 藤原哲子、間所了、平口さとみ、能美直哉、大佛尚道、浅尾典子、大田美穂子、大上ヨシ江、石森雄一郎、田部恭子、仁井恭子、坪井忠、山田陽子、加藤順子、岡田忍、小岩和子、山野千佳子、森実博美、高木一之、西民恵、中川武子、迫谷政則、濱松和也、迫谷浩司、天童洋明、倉本和宣、田中裕紀子、加藤規江、先小山英夫、古屋由利子、西田志都枝、新畠宗子、加川順一、立神義昭、西川照顯、中元良子、角田洋子、食べて語ろう会、佐川友佳子、木村美代子、大庭操子、木元千鶴、田中武子、広島紅葉ラインズクラブ、安達千代美、野村コズエ

【企業】 (株)福正建設、(株)fUkahori、(有)共伸家具製作所、錦建設(株)、(有)さこたに、(株)島田鉄工所、(株)太田鋳造所、アイテレコム、山陽空調工業(株)、(株)本多、アンザイ(株)、(株)チューゲイ、(株)ハラダテクノ、志和貨物自動車(株)、広島駅弁(株)、三菱電機ビルソリューションズ広島支店、(有)果青園サワダ

【保護司会】 西地区保護司会、広島佐伯地区保護司会、東地区保護司会、中地区保護司会、安佐南地区保護司会、東広島地区保護司会、大竹地区保護司会、竹原大崎地区保護司会、広島安芸地区保護司会、廿日市地区保護司会、福山地区保護司会、庄原地区保護司会、尾道地区保護司会、安佐北地区保護司会、南地区保護司会、安芸高田地区保護司会、三次地区保護司会、山県地区保護司会 福山地区更生保護協会

【更生保護女性会】 安佐北地区更生保護女性会、廿日市地区更生保護女性会、広島安芸地区更生保護女性会、呉地区更生保護女性会、竹原大崎地区更生保護女性会、安芸高田地区更生保護女性会、西地区更生保護女性会、東地区更生保護女性会、山県地区更生保護女性会、広島佐伯地区更生保護女性会、福山地区更生保護女性会、大竹地区更生保護女性会、南地区更生保護女性会、東広島地区更生保護女性会、府中地区更生保護女性会、三原地区更生保護女性会、三次地区更生保護女性会、安佐南地区更生保護女性会、尾道地区更生保護女性会、安芸地区更生保護女性会、福山地区更生保護女性会

■WiZ広島賛助会役員

【会長】 迫谷浩司 **【副会長】** 林千秋、濱松和也 **【理事】** 先小山英夫、深堀勝、宇恵一枝、曾川恵二 **【監事】** 堀江洋治、山本隆照